



はじめに、広島県立向原高等学校の取組を紹介します。



向原高校は、安芸高田市にある、緑に囲まれた全校生徒73名の学校です。大正8年に創設された歴史と伝統のある学校で、令和元年には創立100周年を迎えました。

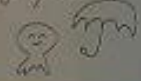


生徒は、勉強はもちろんのこと、学校行事や部活動にも全力で取り組み、毎日充実した学校生活を送っています。

向原高生!

令和4年6月9日 木曜日



おはようございます!
今日は、放課後に絵てがみ教室
があります。「下手でいい、下手がいい」
のです😊 図書室で
待ってます~


先生たちが毎週
川原番に向原高生に
メッセージを書いています。
今週は誰のメッセージで
しょうか?



おはようございます!

今日は放課後に
絵てがみ教室があります。

「下手でいい、下手がいい」のです😊

図書室で待ってます~

大切なのは
「絵の上手・下手は
関係ない」ということです。

向原高校では、地域の人々との交流をととても大切にしており、定期的に「絵てがみ教室」を開催して、生徒と地域の人と一緒に絵てがみを制作しています。



絵の上手・下手に関係なく、誰もが参加でき、自分の気持ちや伝えたいメッセージを素直に絵で表現していくことを大切にしています。季節に応じた花や写真などを用意しているのので、実物を見ながら描くことができます。花などは、地域の方が持ってきてくださることもあります。



最初は、地域の方々との交流が中心でしたが、次第に校内の生徒にも広がるようになり、今では放課後の図書室に集まって、地域の人々に加えて生徒も絵てがみを描いています。



これは実際に生徒が描いた絵てがみです。「自分も友達も共に成長していきたい。」という気持ちを、タケノコを描いて表現しています。また、厳しい寒さが訪れる冬の季節を前に、友達の健康を気遣う絵てがみを描いた生徒もいました。



今年の干支にちなんだもの、毎日の通学に欠かせないJR芸備線への愛着の気持ちを表現した絵てがみを描いた生徒もいました。

共に



ウエルカムボード「想い」

「想い」～小さな学校、大きな挑戦！

このウエルカムボードは、初年度生の「想い（願い・夢）」を応援するために、「想い」を込めて作りました。
一緒に、がんばりましょう！

がんばろう

5/12(木)

絵でがみ教室作品



校内では作品を展示し、みんなで鑑賞できるようにしています。

同じテーマでも、人によって全く異なる作品に仕上がることもあり、一人一人の個性や感性がよく表れています。



また、先ほど紹介した作品にもありましたが、毎日の通学でお世話になっているJRと駅員の方々に感謝の思いを込めて、JRで通学している生徒を中心に、芸備線近隣の施設の方と一緒に「大好き芸備線」をテーマにつなぎ絵を作成しました。現在、JR向原駅に掲示されていますので、機会があればぜひご覧ください。



姉妹校提携を結んでいるニュージーランドのダーフィールド高校とも絵てがみで交流しています。コロナ禍で会うことの叶わないダーフィールド高校へ絵てがみを送ると、返事が届きました。南半球なので日本と季節が逆です。日本は秋ですが、あちらには春が訪れたようです。今後、もしコロナ禍が続いたとしても、絵てがみで交流を続けていくとのこと。



ご清聴ありがとうございました。

以上で、向原高校の取組の紹介を終わります。
ご清聴ありがとうございました。